

静岡県立総合病院内科専門医研修ネットワークプログラム (静岡県立総合病院)

1 はじめに

研究者である恩師の講義は、学生の向学心を刺激する素晴らしいものでありました。恩師は、『medicine は医学であるが内科とも訳する、医学の中心は内科である』、と言われました。内分泌学を通して内科全体を修めたいと決心した瞬間です。

静岡県立総合病院内科専門医研修プログラムは、静岡県の中核病院として県全体をカバーする連携医療施設群と京都大学、浜松医科大学とも連携し、subspeciality 研修に配慮したプログラムです。内科 13 分野すべての専門医を擁し、どの分野も診療、教育において日々高い mission を達成する努力を続けています。研修医時代の経験は医者としての基礎であり、財産です。食べ物が美味しく、気候温暖、温厚な人柄である静岡で、より高度な医療の実現に向けて、ともに成長したいものです。



プログラム統括責任者 静岡県立総合病院 副院長 糖尿病・内分泌内科 井上 達秀

2 目的

静岡県立総合病院内科専門医研修プログラムは、静岡県中部および東部医療圏の中心的な急性期病院である静岡県立総合病院を基幹施設として、静岡県中部および東部医療圏にある連携施設・特別連携施設とで内科専門医研修を経て静岡県の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた実践的な医療も行えるように訓練され、基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として静岡県全域を支える内科専門医の育成を行います。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

静岡県立総合病院 内科

1. 血液内科、
2. 糖尿病・内分泌内科（代謝）、
3. 循環器内科、
4. 消化器内科、
5. 呼吸器内科、
6. 神経内科、
7. 総合内科（リウマチ）、
8. 腎臓内科、
9. 救急科、
10. 腫瘍内科

(2) 専門研修連携施設

〈連携施設一覧〉

静岡市立静岡病院 静岡赤十字病院 静岡済生会総合病院 静岡市立清水病院
焼津市立総合病院 藤枝市立総合病院 市立島田市民病院 富士市立中央病院
沼津市立病院 静岡県立静岡がんセンター 天理よろず相談所病院
京都大学医学部附属病院 浜松医科大学医学部附属病院 下田メディカルセンター
伊豆赤十字病院 公立森町病院 佐久間病院 伊豆今井浜病院

4 専攻医受入数

募集人数：13名／年間

5 研修期間

基幹施設である静岡県立総合病院での2年間と連携研修施設群での1年間、計3年以上で、「研修手帳（疾患群項目表）」に定められた70疾患群のうち、少なくとも通算で56疾患群、160症例以上を経験します。

6 研修計画（例）

基幹施設である静岡県立総合病院は、静岡県中部および東部医療圏の中心的な急性期病院であるとともに、地域の病診・病病連携の中核である一方で、地域に根ざす第一線の病院でもあり、コモンディジーズの経験はもちろん、超高齢社会を反映し複数の病態を持った患者の診療経験もでき、高次病院や地域病院との病病連携や診療所（在宅訪問診療施設などを含む）との病診連携も経験できます。静岡県立総合病院の内科系診療科は、①血液内科、②糖尿病・内分泌内科（代謝）、③循環器内科、④消化器内科、⑤呼吸器内科、⑥神経内科、⑦総合診療科（リウマチ）、⑧腎臓内科、⑨救急科、⑩腫瘍内科の10診療科から構成されています。内科専門医に必要な救急を含めた13領域を10診療科での研修でカバーし、内科領域全般を網羅できる体制を構築します。

連携施設・特別連携施設には、大学病院を含めた基幹型病院でありかつ連携病院としての病院が12施設、連携病院として協力いただく静岡県立静岡がんセンターが1施設、特別連携病院として5施設、計18施設あり、専攻医のさまざまな希望・将来像に対応可能で、症例の疾患群の充足度は十分に足りています。専攻医の希望、地域性等を加味し、十分な指導を受けられるよう、基幹施設から指導医が研修状況の確認、必要の際には訪問を行います。

京都大学医学部附属病院との連携については、当院研修中の内科専攻医が、大学院修学を含めた学術・技術習得のため一定期間の研修を受け入れて頂いております。また、京都大学医学部附属病院からも内科専攻医受け入れの実績が多々あり、相互協力しております。

天理よろず相談所病院では、循環器領域など、専攻医の希望するSub-specialty領域の高度な医療知識、本県では経験し難い、貴重な技術習得のための専門研修を可能とした連携となっています。

ローテーション例

	専門研修施設	
1年	静岡県立総合病院	
2年	連携病院X	連携病院Y
3年	静岡県立総合病院	

7 問い合わせ先

静岡県立総合病院 静岡県立総合病院 副院長 糖尿病・内分泌内科 井上 達秀
事務局 総務課人材係 大下 将 静岡県静岡市葵区北安東4-27-1
TEL 054-247-6111（代）
E-mail sougou-soumu@shizuoka-pho.jp